

高田小学校だより

【学校教育目標】

人間性豊かで 実践力のある児童の育成

令和7年8月28日 NO. 5

和紙と獅子舞の学校



二学期のスタート！

夏の暑さがまだまだ続いております。保護者、地域のみなさまには、日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

長かった夏休みも終わり、子どもたちの元気な声が学校にもどってまいりました。夏休みのあいだにひと回り大きく、たくましく成長した子どもたちのすがたを見て、たいへん頼もしく感じています。

この二学期は、5年生の海の学習、6年生の修学旅行、また、11月には全校あげての学習発表会という大きな行事があります。これらの行事は、これまでの学びを土台にし、子どもたちが力を合わせ、一つの目標に向かって努力する大切な機会です。たくさんのトライ&リビルドをくり返しながらか、大きく成長してくれることを期待しています。

また、二学期は学びを深める期間でもあります。1年生は漢字学習がはじまり、2年生は九九の学習があります。基礎的な力をしっかりと身につけてほしいと思います。

今年度の高田小学校は、「主体的な学び(自ら学ぶこと)」に重点を置いて教育の取り組んでおります。ゴールに向かって、自ら課題をもち、解決に向けて、「考え」をなかまに伝えたり聞いたりしながら、学びを深めてほしいと思います。

「総合的な学習の時間」では、一学期の「ぶどう袋かけ体験」、「水の学習」、「紙漉き体験」など、高田地域の特色を活かした学習をふまえて、その魅力を多くの人に「伝える」とりくみを行いたいと思います。保護者、地域のみなさまから、多くの知恵やアイデアをいただきながら、学びを深めてまいりたいと思います。

また、各通学班の登校下校につきましては、平素より子どもたちの安全の見守りをしてくださり、感謝申し上げます。まだまだ暑い日が続くことが予想されますが、今後とも登下校の見守りとあたたかいことばかけをよろしく願いいたします。

二学期も教職員一同、子どもたちの健やかな成長のために全力を尽くしてまいります。引き続き、ご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

PTA 奉仕作業 ありがとうございました

8月17日にPTA奉仕作業をおこないました。早朝より多くの保護者のみなさまにご参加いただき、誠にありがとうございました。当日は朝から厳しい暑さとなりましたが、保護者のみなさまは汗を流しながら、校舎の窓拭きなどの作業に熱心にとりくんでくださいました。また、本部役員のみなさまを中心に運動場周辺の法面の草刈りをしていただきました。そのおかげで、気持ちよく新学期を迎えられる環境が整いました。心より感謝申し上げます。



あいさつをし、力を合わせ、自ら学ぶ ～第2回 学校運営協議会～

8月25日に、今年度第2回学校運営協議会を開催しました。今回の協議会では、はじめに学校から一学期の子どもたちの学習や学校生活のようすについて報告し、その後全国・岡山県学力・学習状況調査の結果の概要について共有いたしました。

また、委員のみなさまと、高田地区の地域行事における子どもたちの参加のようすや、多世代交流の機会の充実について活発な意見交流となりました。

「地域のさまざまな世代の方が集い、顔を見せあい、声をかけあうことが、大切だと思います。」 「納涼祭、秋まつりなどの地区の行事、高田公民館や高田小学校の行事で、多くのみんなが集まってほしい。」 「参加できなくてもいいので、『こんな行事があるけん、行こうや』と、ことばをかけあうことでつながっていきましょう。」

熟議を通して、地域と学校が連携し、子どもたちが地域のみなさまのお力添えをいただきながら成長できるとりくみの重要性を確認しました。

今後とも、みなさまからのご意見を参考にしながら、よりよい教育環境づくりに努めてまいります。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

8・9月のことば ～自分しだい～

「今月のことば」は、「ケセラセラ」という曲の歌詞から「自分しだい」というワードをチョイスしました。

「ケセラセラ」と言えば、Mrs. GREEN APPLEの曲を思い出すが、ここではドリス・デイの「ケセラセラ」の和訳から選んでみました。「ケセラセラ」は、スペイン語で「なるようになるさ」という意味といわれています。この曲は、積極的にとらえると、未来のわからない不安な日々の中なかでも、自分自身を信じて前向きに進んでいこう、「自分しだい」で人生はどんな風にも変えていけるというメッセージがあります。

わたしたちは、だれかに何かをしてもらったり、与えられたりすることばかりを期待してしまいがちです。しかし、今日をどんな一日にするか、この二学期をどう過ごすか、そして将来どんな自分になりたいかは、他のだれでもなく、自分自身で決めることができます。

高田小学校の教育目標「人間性豊かで、実践力のある児童」は、まさにこの「自分しだい」と深く結びついています。「自分の考え」をもち実践することは、自分の人生の舵(かじ)を自分でにぎることです。

そして、「自分の考え」を実践、現実のものにするために、まわりの人に伝えたり、詩や作文を書いたり、絵や音楽、ダンス、スポーツなどで表現したりしてほしいと思います。

二学期には、学習発表会や総合的な学習など、みんなで一つの目標・ゴールに向かって取り組む学習や行事がたくさんあります。

ときには、うまくできないことや、友達と意見が合わないこともあるかもしれませんが、そんなときでも、「自分ならどうしたいか」「どうすればもっとよくなるか」と、自分自身に問いかけてみてほしいと思います。

自分の心を信じ、なかまとつながり、できることから一歩ずつ挑戦していくことで、未来は必ず拓(ひら)けます。「今よりさらによくしていこう」この心をもつことは、まさに「自分しだい」であり、新しい自分づくりになります。

この二学期、高田小学校の子どもたち一人ひとりが、出あった場面にどう進むかを自分で決める「自分しだい」の気持ちを大切に、いっそう輝くことを願っています。

